

【1.体制】

2011年に少子高齢化に伴う人口減少と病院収益減の補完を目的として開設、2024年度で14年目を迎えた。

医師7名（センター長含む）、看護師2名(保健師1名含む)、検査技師2名、放射線技師5名、事務4名の体制で健診センターを運営している。

【2.取組内容と実績】

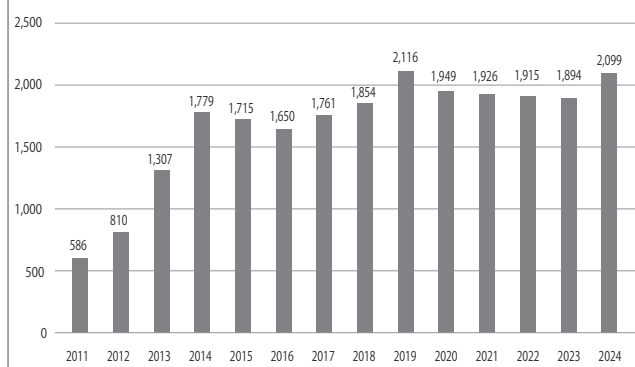
取引先 協会けんぽ・人間ドック学会・市町村共済組合・肥後銀行健康保険組合・医師国保組合・運輸局・海上保安庁・宇城市（国保・後期高齢・乳がん）・上天草市（国保・後期高齢・乳がん）、京都大学、他

内 容 生活習慣病予防健診・集合契約日帰り人間ドック・労働安全衛生法法定健康診断・脳検診・全大腸内視鏡検診・乳房検診・特殊健診（有機溶剤）・就職時等健康診断・宇城市ハイリスク健診・子宮頸がん検診・ABC検診・宇城市ピロリ菌検査・胸部CT検査・腸内フローラ検査・風疹抗体価検査、接種・骨密度・体組成検査、他

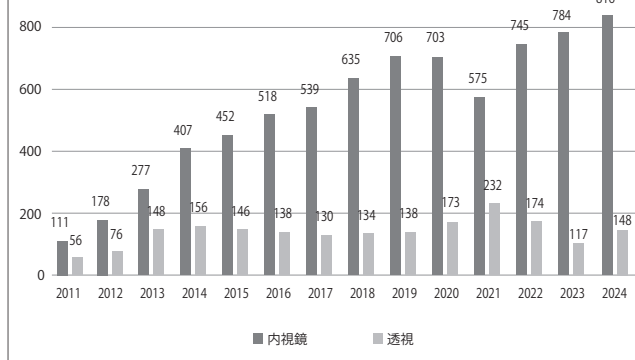
【3.今後の課題】

要精査の受診率が低いため、健診・外来部門が一体となって受診率を上げるための取り組みを実施する。また、当院近隣地域は喫煙者が多いため、禁煙指導を強化し、禁煙外来の再開につなげる。事務処理について、スリム化およびコスト削減を着実に進めていく（多重業務の整理、重複帳票の統合、健診システム帳票活用による効率化、ペーパーレス化など）。

年度別受診数



内視鏡・透視件数



2024 年度月別受診数

